

## コミュニケーションボード アンケート結果

衆議院議員選挙が昨年12月に実施されました。投票所におけるコミュニケーションボードの設置状況について、都サ連加盟サークルに調査をお願いし、多くの方々にご協力を頂きました。本当にありがとうございました。サークルで集めていただいたものを郵送していただいたり、都サ連事務局にFAXしていただいたり、都サ連一日研修会会場で記入していただいたり、多くの方のご協力があり、集まったアンケートの総数は211通でした。

受付に設置されているはずのコミュニケーションボードが、投票所によっては、書類の山の中に埋もれていたり、段ボールの奥深くに眠っていたり、『必要ならば出しますよ』と言われた、などの報告がありました。受付近くの机の上にあったのは、19%でした。

アンケートの集計については、2月16日に実施された、東京都選挙管理委員会と東京都聴覚障害者の参政権委員会の懇談会の席上で、報告をさせていただきました。

また、自由記述されたコメントをもとに、コミュニケーションボード設置の問題だけではなく、投票所におけるバリアフリー全般についても話し合うことができました。

聴覚障害者の知る権利を守り、基本的な権利である参政権を行使するためには、手話通訳や要約筆記通訳など情報保障についても運動を進めて行かなければなりません。

今後とも幅広いご協力をお願いします。(文責 高田)

## 都サ連一日研修会 報告

2015年1月18日(日)事務局企画の一日研修会を、日大文理学部の教室をお借りして開催いたしました。午前中は早瀬憲太郎さんに「私と母とのかかわり」、午後からは石原茂樹さんに「手話と私」をテーマに講演をお願いしました。イス数240席の会場がほぼ満席という人気でした。ご参加頂いた皆さま、いかがでしたでしょうか？



皆さまから寄せて頂いたアンケートは、なんと回収率70%!!

◇早瀬さん・石原さんとも「大変良かった」との意見が大半でした。

・早瀬さん…

第2弾を企画してほしい。(他の引き出しも聞きたい)

お母さまの講演も聞きたい。

・石原さん…

都サ連の歴史・考え方・役割がよくわかった。

都サ連の活動力のすごさを感じた。

手話サークルの役割を再認識できた。

サークルの存在意義を改めて感じる事が出来た。

◇会場についても良かったという意見が多数でした。

・駅からのアクセスが良い。

・会場がきれい。

・階段状の席で見やすい。

・トイレが多くきれい。

・空調がちょうどよかった。(暑かったという意見もあり)

・机とイスの間隔が狭いという意見も数件あり。(学生仕様のため?)

◇全体についての意見

・両講演ともあっという間で、時間が足りなかった。

・講演の組み合わせが良かった。

・情報保障がしっかり出来ていた。

・都サ連の企画の素晴らしさに感銘した。

・運営も流れもスムーズで参加し易かった。

・初めて参加したが、次回からも参加したい

・昼休みもたっぷりあって良かった。(1時間で充分との意見もあり)

その他、スタッフへのねぎらいの言葉も沢山頂きました。

ご参加頂いた皆さま、お手伝い頂いた皆さま、お陰さまで有意義な一日研修会になりました。

この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました!

(事務局長 河野)